

2015 ミラノ国際博覧会

「石川の日」ステージイベント

藤田 JA おおぞら参与プレゼンテーション概要



★能登には多種多様な食材、古くから伝わる文化・祭礼や伝統工芸、美しい農村景観、多様な生き物など、自然と調和した農林水産業と人の営みが維持・保全されている世界的に重要な地域として、2011年に、国際連合食糧農業機関(FAO)により、世界農業遺産に認定されました。

★能登には気候・風土を活かした、「能登野菜」が栽培されており、茹でるとスパゲティのようにほぐれる金糸瓜や、独特の苦みがある中島菜など、古くから栽培されている伝統野菜のほか、イタリアでもおなじみのジャガイモ、トマト、かぼちゃなどの栽培も盛んに行われています。

★能登には能登野菜をはじめ、山の幸、海の幸に恵まれており、豊かな食材を活かした郷土料理が残っており、イタリアのスローフードの理念に通じるものがあるのではないのでしょうか。

★皆さんに、天ぷらとして試食していただくサツマイモはイタリアではあまり食べる習慣はないようですが、日本ではジャガイモと並んでよく食べられており、能登で生産される能登金時は美味しいサツマイモとして日本では有名です。

★能登には平坦な土地が少なく、山の谷や斜面を切り開いた小規模な水田や畑で農業が営まれています。そして、農業者のほとんどが高齢者ですが、生きがいとして農業を営んでおり、先人から受け継いだ水田や畑をはじめ、里山の維持・保全につながっています。皆様には、是非、石川県へお越し頂き、美味しい能登野菜を召し上がっていただくことを期待しています。